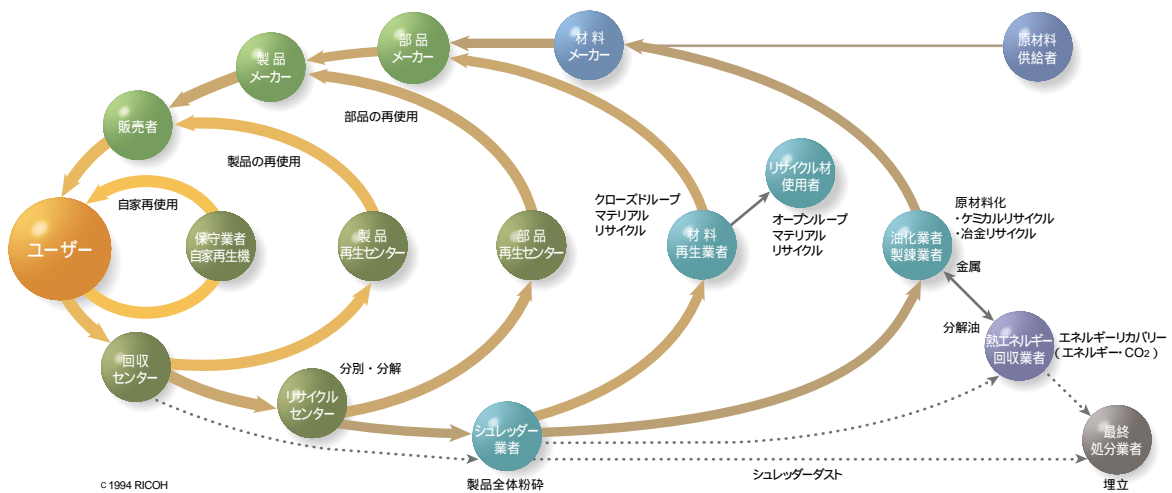


リコーグループの環境活動のコンセプト(コメットサークル)

リコーグループは、環境活動の推進を通じて、「循環型社会」の実現に貢献していきます。持続可能性の高い社会であるためには、まず、最小の資源で最大の効果を生み出す循環型社会である必要があります。「コメットサークル」は、資源が製品になり、使用され、リサイクルされる循環型社会を表現したものです。私たちは、コメットサークルに表現されているすべてのステージにおいて、より少ない資源で、より環境負荷が少なく、より効率的な活動を行い、資源循環のループがより小さく、コメットサークルの内側に向かうよう努力しています。

循環型社会実現のためのコンセプト「コメットサークル™」



© 1994 RICOH

全ステージでの環境負荷の把握と削減

社会全体の環境負荷を最小限にするために、リコーグループは、もちろん、仕入先様、お客様、リサイクルをともに進める事業者など、すべてのステージおよび輸送段階で発生する環境負荷を把握し、技術開発やリサイクルのしくみづくりによって環境負荷を削減します。

内側ループのリサイクルを優先

資源の経済的価値が最も高まるのは、「製品としてお客様に使用していただいている」状態です。リコーグループは、使用済み製品を、再び価値の高い状態に戻すために必要な資源・エネルギー・コストを最小にすることを目指し、内側ループでのリサイクルやリユースを優先的に採用しています。

重層的リサイクルの推進

リサイクルを可能な限り繰り返し「重層的」に行うことにより、資源の消費や廃棄物の発生を削減することができます。リコーグループの目標は、埋立廃棄物ゼロです。

経済効果のあるリサイクルへ

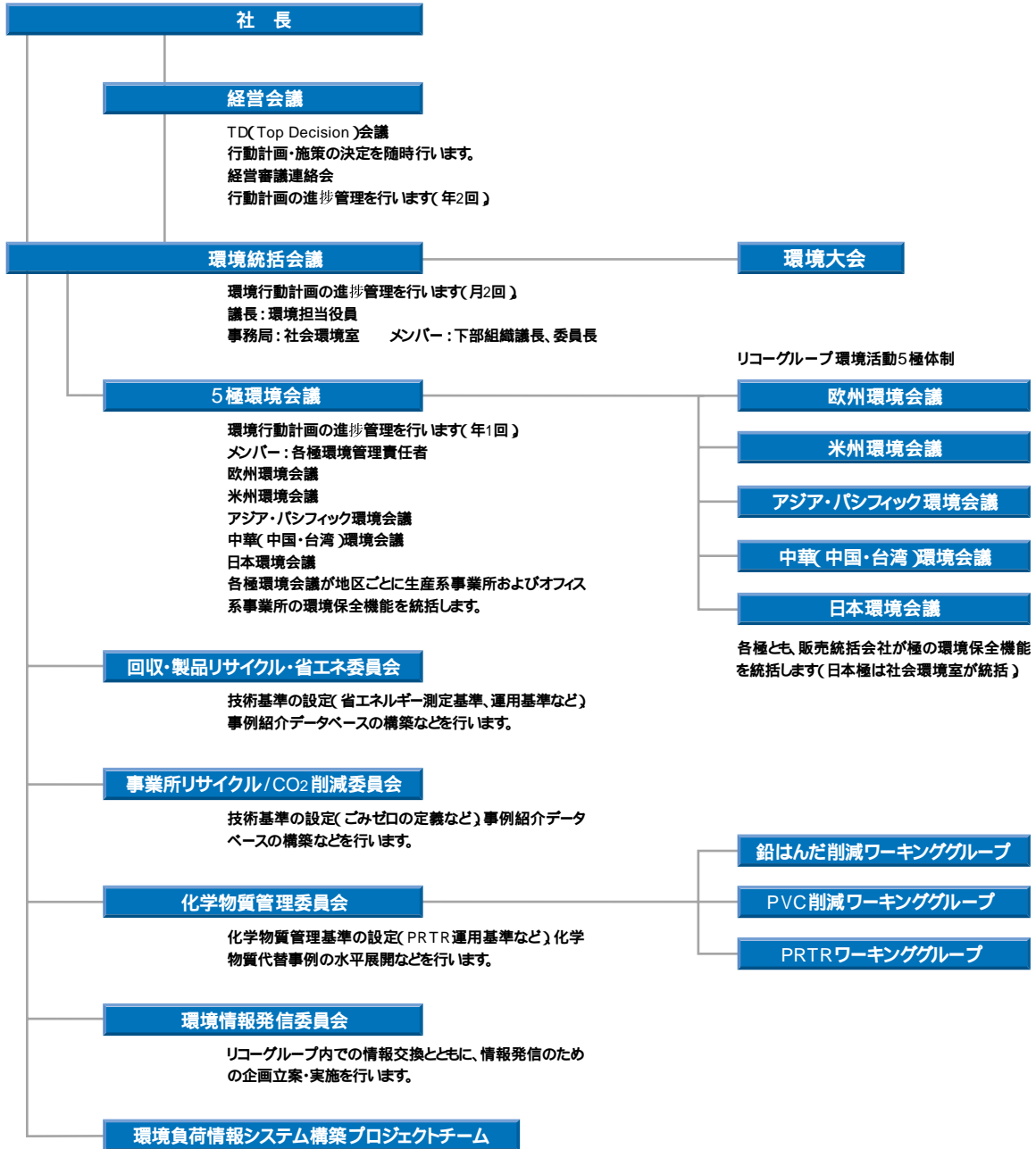
循環型社会を実現するためには、経済合理性が必要です。つまり常にモノとお金の流れが逆方向になっているリサイクルシステムを構築する必要があります。リコーグループは、リサイクル対応設計などによってリサイクルコストを削減しています。一方、再生・リサイクルされた製品を評価し、優先的に購入する社会システムの構築も重要です。

すべてのステージとのパートナーシップ

リコーグループの努力だけでは環境負荷削減量も限られます。材料・部品メーカー、お客様、リサイクル事業者など、すべてのステージの方々に協力いただくことで、効果的な環境負荷削減を、経済合理性のある方法で実現できます。

環境活動推進体制

リコーグループは以下のような組織体制のもとで、
グループ全体の環境活動を推進しています。



2000年3月現在

環境活動の基盤と領域

リーグループは、環境と経営を同軸とする「環境経営」を実現するために、
 エコバランスをはじめ、環境マネジメントシステム、
 環境会計など、さまざまなツールを導入しています。
 これにより、各領域(省資源・リサイクル、省エネルギー、汚染予防)ごとに
 効率的な環境活動を推進しています。

[基 盤]

- エコバランスによる
環境負荷分析 P11-12
- 環境行動計画 P13-14
- 環境マネジメントシステム
..... P15-16
- 環境経営情報システム
..... P17-18
- 環境技術開発 P19-20
- グリーンパートナーシップ
..... P21-22
- 環境教育・啓発 P23-24
- 安全衛生 P25-27
- 環境社会貢献 P28-30
- 環境会計 P31-34
- 環境コミュニケーション
..... P35-36

[領 域]

- 省資源・リサイクル(製品)
..... P37-42
リサイクル対応設計、リサイクルシステムの構築、リサイクル製品の開発を進めています。
- 省資源・リサイクル(事業所)
..... P43-46
工場のごみゼロ化などを通して、最小の資源で最大の効果をあげる「完全生産」の実現を目指しています。
- 省エネルギー(製品)
..... P47-48
地球温暖化防止のために、優れた省エネルギー機器の開発・販売を行っています。
- 省エネルギー(事業所)
..... P49-50
エネルギーも資源であるという考えのもと、効率的利用を進めています。
- 汚染予防(製品)
..... P51-52
製品に含まれる化学物質の適切な管理、有害物質の使用禁止・削減を行っています。
- 汚染予防(事業所)
..... P53-54
製品の製造工程における有害物質の使用・排出・廃棄量の削減を進めています。

